

# 神戈陵を渡る風2

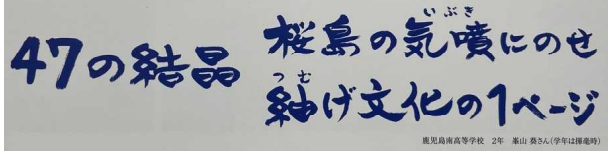
令和4年度 川辺高校 校長通信 第077号(通算)

令和4年11月11日(金)発行

11月になり、初雪のニュースも届くようになってきました。陰暦で言うと11月は霜月(しもつき)は今の11月下旬から翌年の1月上旬頃を指します。霜月という名前が付いた、最も有力な説は、「霜降り月」から「降り」が省略されて「霜月」になったという説です。別の呼び名では、仲冬(ちゅうとう)とか神楽月(かぐらづき)、雪待月(ゆきまちづき)などもあります。

## 2023 総文祭 プレ大会総合開会式

令和4年11月3日



来年の夏には、第47回全国高等学校総合文化祭がこの鹿児島で開催されます。

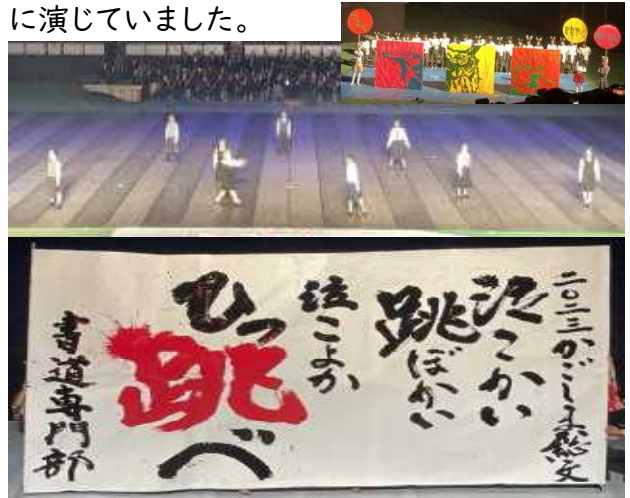
11月3日は、西原商会アリーナでプレ大会総合開会式が開催されました。



第三部の開催地発表のステージでは、大会の基本方針 糸由ぐ・キノバる・輝くというテーマに沿ったストーリーでオープニング劇が展開されていました。



コロナ禍にあり思い描いていた高校生活が変化し、希望を失いかけていた一人の高校生が仲間とともに、縦の鹿児島の歴史と横の仲間と繋がることで、紬ぎ、キバリ、輝く姿を見事に演じていました。



皆さんも、来年の夏を楽しみにしていただき、また、自分にできる何かを見つけて行動しましょう。



秋には、燃ゆる感動がごしま国体(特別国民体育大会)、燃ゆる感動がごしま大会(特別全国障害者スポーツ大会)も開催されます。皆さんの活躍の場が多くの所にあります。



# 避難訓練

令和4年11月2日



この日の5時間目に緊急地震速報が出されたという想定で訓練が行われました。

突然、地震のJアラートが校内に鳴り響き、生徒たちは、教科担任の指示で机の下に身を隠し、安全体制を取りました。緊急本部の校長室では、先生方が集まり、各持ち場を確認し、地震の状況判断に取りかかりました。今回は、実際には、避難せずに済むという想定でしたが、地震の規模や被害状況によっては、校庭などに避難することになります。いつどこで地震に遭遇するか誰にも分かりません。日頃の訓練の時には、真剣に取り組み、いざというときに慌てずに行動できるようになり、自助・共助・公助の役割も知りましょう。

# 南九州市文化祭

令和4年11月3日



3年生が引退して1年生だけの5名になった音楽部吹奏楽団のメンバーが川辺文化会館で開催された南九州市の文化祭に出場しました。12月25日には、同会館でクリスマスコンサートが開催されます。多くの皆さんに聞きに来てもらえると嬉しいです。また、川辺高校の特設展示会場では、美術部と書道部の作品及び堂菌先生の作品も展示されていました。



# 校長散策



顛娃中からの開聞岳(4月)



知覧(鬢石)からの開聞岳(8月)



鹿児島水産高校からの開聞岳(10月)

開聞岳も見る場所、時期によってさまざまな表情を見せてくれます。大隅半島から見る開聞岳も素晴らしいものです。



朝焼けの光線(10月)



夕方の光線(10月)

朝や夕に望む太陽からは、色々な光の筋が見えるときがあります。光と影の織りなす芸術的なのでしょうか。自然が醸し出す美しい表情を見つけ出す楽しみを味わってみませんか？